

News Release

2016年5月19日

## 太陽誘電:「人とくるまのテクノロジー展 2016」出展のお知らせ

### ー車載向け電子部品や圧電アクチュエータ、機能性表面処理膜などを展示ー

太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都台東区)は、5月25日(水)から27日(金)までパシフィコ横浜(神奈川県横浜市)で開催される「人とくるまのテクノロジー展 2016」に出展します。太陽誘電ブースのキャッチフレーズは「Next Evolutions! 進化する太陽誘電の Super High-End、Next High-End」です。

当社ブースには、次の商品を展示いたします。

#### ●車載向け電子部品(コンデンサ、インダクタ)、FBAR/SAW デバイス、大型リチウムイオンキャパシタ

近年の自動車は、EV(電気自動車)やFCV(燃料電池車)などによる電動化やADAS(先進運転支援システム)に代表される電子制御化が進み、半導体やセンサ、カメラモジュールの搭載が増加しています。半導体やセンサは、安定した動作を実現するため、多数の受動部品が必要になり、小型で高信頼性な電子部品への要求が高まっています。太陽誘電では、AEC-Q200に対応した電子部品のラインアップを拡充するなど、高信頼化に向けて注力してまいりました。今回、高信頼性の電子部品に加えて、FBAR/SAW デバイスや無線モジュールによるテレマティクスへの展開、エネルギー回生システムやピークアシスト向けに大型リチウムイオンキャパシタなどを提案いたします。

#### ●圧電アクチュエータ

自動ブレーキやレーンキープ(車線逸脱防止)など、ADAS(先進運転支援システム)の採用が進むことで、自動車の安全性や快適性の向上が図られています。そこで、ドライバーに車両や運転状況の異常を知らせるため、圧電素子を使用したアクチュエータをステアリングに搭載し、振動などで警告等をだせるデモンストレーションを展示します。

#### ●機能性表面処理膜

太陽誘電が手がける機能性表面処理膜は、金属やガラス、樹脂フィルムなどさまざまな基材に親水・撥水、親油・撥油などの機能を選択して付与することが可能です。たとえば、フロントガラスやサイドミラー、LED ヘッドランプなどに表面処理膜を施し、雨天での視認性の向上などを図ることができます。

記

#### ■「人とくるまのテクノロジー展 2016」

日時	2016年5月25日(水)~27日(金) 午前10時~午後6時 ※27日(金)は午後5時まで
場所	パシフィコ横浜 展示ホール (〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

#### ■ 太陽誘電ブース

ブースNo. 267

以上

※「人とくるまのテクノロジー展 2016」(267)太陽誘電ブースの出展内容は、当社ウェブサイトの「[イベント情報ページ](#)」にて掲載しています。